



無事に今年度の最終月を迎えることができました。卒園や進級を控える子どもたちの1年の成長を振り返るといろいろな場面が思い出されて感慨深いものがあります。

卒園を迎えるうさぎぐみさん、進級を迎えるりすぐみさん、ひよこぐみさん。
この仲間で過ごせるのもあと1ヶ月です...
1日1日を大切に過ごしなが、残りの日々も笑顔で過ごしたいと思います。

～3月の予定～

- ・ 1日 おひな祭り・イベントメニュー
- ・ 6日 遠足（うさぎぐみ）
- ・ 13日 避難訓練
- ・ 15日 身体測定
- ・ 26日 食育の日
- ・ 29日 お別れ会・お別れバイキング
- ・ 30日 卒園式（うさぎぐみ）



ありがとうの日

3月9日は3（サン）9（キュー）＝サンキューという語呂合わせにちなんで「ありがとうの日」とされています。
家族、友だち、近所の人など周りへの感謝の気持ちを忘れないようにしていきたいものですね。是非、子どもたちにも温かくて素敵なことば「ありがとう」を伝えていきましょう！

今年度もありがとうございました

早いもので卒園、進級まで1ヶ月となりました。4月・春は園児5名でのスタートでしたが少しずつお友だちが増え2月までは9名、3月現在は8名のお友だちが毎日元気に保育園で過ごしています。

今年度は異年齢の交流を例年以上に深め過ぎてきました。みんな一緒、みんな仲間、子どもたちはとっても仲良しです。お互いに刺激を受け、影響を受け「〇〇ちゃんの行動に似てきたね！」などと保育士の間で話題になることもありました。異年齢のお友だちと関わることで自然と優しくなれたり、笑顔が溢れたり子どもたち同士にしか分からない惹かれ合う気持ちが子どもたちを素敵に成長させてくれました。これは、小規模保育園だからこそ作り上げることができた大事な絆なのだと思います。

保育園全体としても、定員数が12名に変更したり、0歳児の受入れ年齢を3ヶ月～と変更したりと、環境に変化のあった1年でした。保護者の皆さまには、ご理解を頂き温かくて見守って頂けましたこと、とても有り難く思っております。ありがとうございました。

子どもたちに日々の生活の中で伝えている大切なことが大きく2つあります。まず1つ目は、「お友だちにも気持ちがあるということに気づけるように」ということ。そして2つ目は、「お約束事やルールを守りながら過ごす楽しさもあることを知っていく」ということ。まだまだ、難しいですが集団生活を送る中でとても大切なことです。これからも生活の中で子どもたちの「気づき」に繋がるよう繰り返し伝えていきたいと思います。

これからも小規模保育園だからこそできる子どもたち1人ひとりとの向き合いを大事に子どもたちがわくわくする毎日が過ごせる保育を展開していきたいと思います。この1年とっても楽しい毎日でした。保護者の皆様のご理解とご協力があったからこそ、この1年を無事に過ごすことができました。改めて、ありがとうございました。

子どもたちのほっこりエピソード♡

2月、子どもたちは朝の会で「ゆき」のお歌をうたってきました。みんな大好きで、お遊びの時間も不意に口ずさんでいる子がいるほどです♪

でも曲名までは覚えきれていないので、お歌の時間になると、「ゆきやこんこん」うたいたい！と気持ちを伝えてくれるのですが、この時の言い方にもそれぞれ違いがあって、ある子は早口言葉でも言っているかのように早口。ある子は歌のリズムに乗って♪

あまりの可愛さに思わず笑ってしまいます！朝から子どもたちにほっこり温かな気持ちにさせてもらっています。ちなみに、「ゆきやこんこん」が正しい歌詞ですが、そこを間違えてうたっているのも可愛いです(^^)